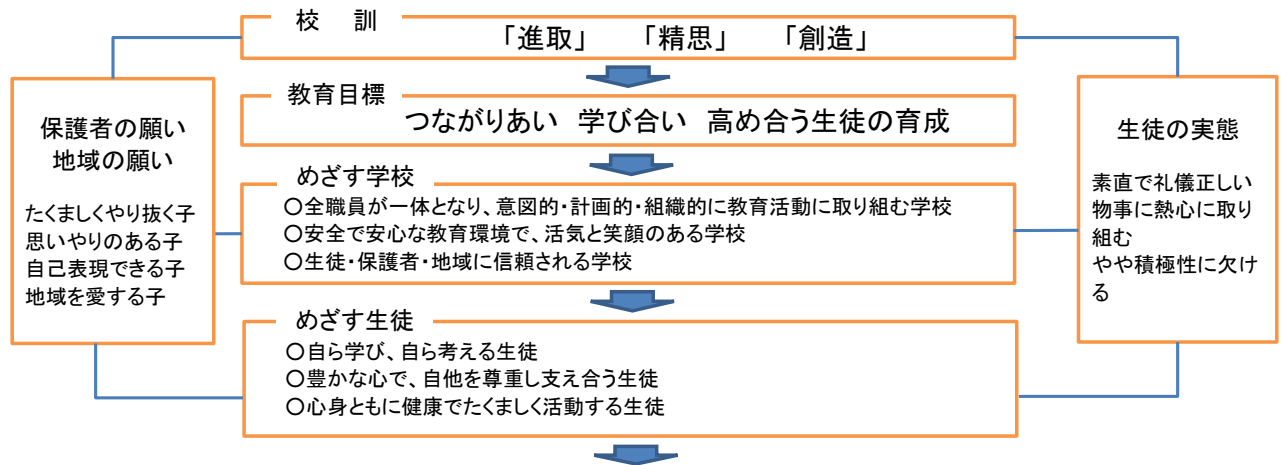


令和5年度 越前町立朝日中学校 スクールプラン



中期重点事項	具体項目・本年度目標	具体的方策
学力の充実	◎分かる、できる授業の充実 「授業で学習したことが分かった(できた)」と回答する生徒を80%以上にする。	・単元(題材)の中で、「予習→授業→復習」の学習サイクルを研究する。 ・ICTを効果的に活用しながら、授業における生徒の活動時間を保証する。
	個に応じた学習指導の充実 「授業や家庭学習で、自分なりにやり方を考えたり、内容を選択したりすることができた」と回答する生徒を80%以上にする。	・授業の中で、自己決定の場を設定する。 ・充実した選択学習になるよう個別に助言する。
豊かな心	自己指導能力の育成 「適切な言葉や行動を、自ら考え、判断し実行することができた」と回答する生徒を90%以上とする。	・生活チェックリストを活用し、日頃の言葉や行動を振り返る場を設ける。
	◎自己存在感を感じる活動の充実 「自分の役割を果たすことで、集団(学級、学年、学校、地域)に貢献できた」と回答する生徒を90%以上とする。	・生徒会活動や学校行事等を通して、全生徒に役割を与える。
心体力の お健よ 康び	健康保持の意識づくりと実践 「健康維持と体力向上に努めて学校生活を送ることができた」と回答する生徒を90%以上にする。	・保健や食に関する取組や保健体育の授業を通して、健やかな体づくりの大切さを考えさせ、実践させる。
	◎心の安定を図る、心の変化を見取る取組 「学校は安心して活動に取り組める場所である」と回答する生徒を100%にする。	・ポジティブ教育、QU、定期的なアンケートおよび教育相談の実施により、居心地の良い学級づくりに努めるとともに、生徒の心の状態を把握し、問題の早期解決に努める。 ・共有シートや支援シートを活用して情報の共有を図り、個に応じた支援を行う。

＜業務改善のための取組＞

- ・諸会議の簡略化、効率化を進める。会議資料の電子化で、ペーパーレスを進める。
- ・「部活動ガイドライン」に基づいて部活動運営を行う。
- ・業務改善に向けた情報交換会を実施する。